

# 令和6年度調査で見つかった円墳

## おいがわいせみや 厚木市 及川 伊勢宮 遺跡

2025年1月7日

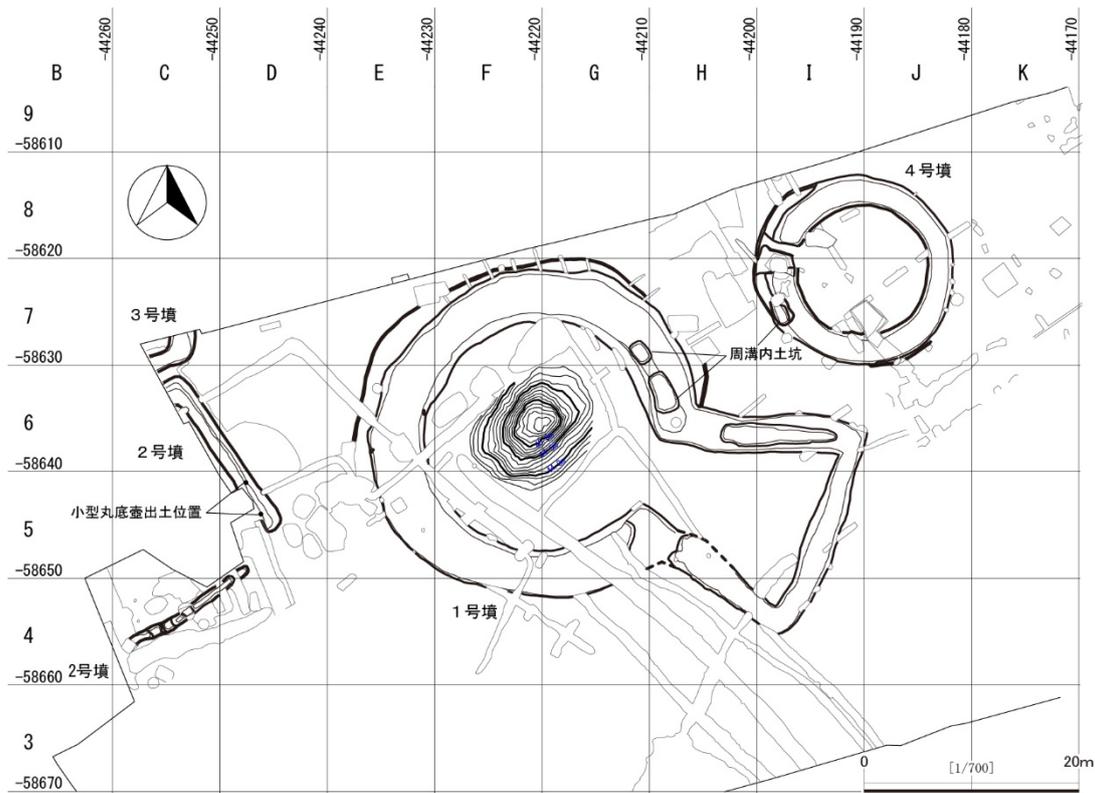
●厚木市及川伊勢宮遺跡では令和4年度から、前方後円墳（1号墳）の調査を開始しました。また、前方後円墳の周辺には方墳（2号墳）や円墳（3号墳・4号墳）もあり、合計4基の古墳が確認されていましたが、令和6年度の調査で円墳1基（4号墳）を調査しましたので、その概要について紹介します。

●4号墳は1号墳の東側周溝から6～8m程度離れた場所に位置しています。墳丘および埋葬施設は後世の削平により残っていませんでした。

墳丘の規模は直径約12.2mで、周溝を含めると約15m前後となります。周溝の幅は約2.5～3.0m、深さ0.34～0.49mです。周溝の北西部分において、周溝の底面から一段高くなる箇所があり、土橋状の施設と考えられます。

周溝内からは残存長さ約2.0m、幅約1.7m、深さ約0.85mの土坑が確認されました。土坑の北側は攪乱によって壊されていました。この土坑から遺物は出土していません。

遺物は周溝から土師器坏の破片や鉄製刀子、水晶製の勾玉が出土しています。出土遺物から6世紀代に築造されたものと推測されます。



及川伊勢宮遺跡 古墳配置図



4号墳全景写真（俯瞰）



円形に巡る周溝全体  
が確認できたよ！



4号墳周溝内土坑（東から）



4号墳周溝内出土勾玉

勾玉は完全な形で見  
つかったんだね！

